



ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和3年6月22日
NO. 37



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

成功者の言葉しか世の中には残らないから 『やればできる』が格言になる

夢は叶わないかもしれない
叶える為の努力は無駄に終わるかもしれない
でも何かに向かっていてその日々を
君は確かに輝いて生きていたのではないか
それが報酬だと思わないか

(陸上競技 為末 大)

太田Prideを発揮して

～郡市総体 太中生の活躍～

郡市総体、私は卓球競技の役員であったため、全ての部の子どもたちの必死な姿、躍動する姿、活躍する姿を数多く目にすることができず残念でなりません。その中で、私が見た子どもたちや各部の監督の話に“感謝を胸に全力で戦う姿、粘り強くあきらめずに戦う姿、仲間を信じ一丸となって戦う姿、仲間を必死に応援する姿”を感じ、「太田Pride」の発揮を確信したところです。

戦い終えて、歓喜する選手も、涙する選手もいたことでしょう。私も涙する子どもたちを目の前にし、かける言葉も見付けられない程でしたが、その涙は、『悔しくとも、恥ずかしいことは何一つない本気で戦った証』です。感謝！感激！感動！です。

負けは確かに自分たちの想定にはないものだったかもしれませんが、巨人軍投手コーチの桑田真澄さんの「他人は失ったものに目を向けますが、僕は得たものに目を向けます。」の言葉の通り、その結果や過程から得た技術や精神、経験を明日の成長への糧としてほしいと願っています。子どもたちのこれからの人生は長いのですから…。

今日の総体報告集会、賞状伝達集会では、「悔いのない戦いができた。力を出し切った。」などの報告があり、清々しい表情が見られました。

こうして、子どもたちが思いっきり部活動に励むことができますのも、ご支援くださるご家族と物心両面で応援して下さる地域の皆様のおかげと心より感謝しております。夢叶わずの部もありますが、次の目標に向かって「さ・わ・や・か」に励むことができるよう、全職員で支援してまいります。

今後も、7月10日(土)～12日(月)の全県大会(男子ソフトテニス、陸上競技)出場選手及び秋に行われる新人大会に臨む選手への応援をよろしくお願いいたします。

なお、通信陸上競技大会は、7月17日(土)～18日(日)、全県少年野球大会は、7月24日(土)～27日(火)に行われます。こちらへの応援もよろしくお願いいたします。

大曲仙北総合体育大会 (R3 6/18～19)



【野球】 優勝

【ソフトテニス】

男子団体 準優勝

男子個人 3位 小松 柊也・鈴木 蒼空ペア